

整理番号：kinseimatec-1

作成日：2022年3月17日

安全データシート（SDS）

1. 化学品及び会社情報

製品名：焼石膏A級(稲作種子コーティング仕上げ用焼石膏)

会社名：全国農業協同組合連合会

住所：東京都千代田区大手町一丁目1-3-1 JAビル33F

担当部門：耕種資材部

電話番号：03-6271-8285

FAX番号：03-5218-2536

緊急連絡番号：03-6271-8285

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート(SDS)

「焼石膏A級」(睦化学工業株式会社作成)を参照してください。

安全データシート

作成年月日：2008年10月1日

改訂年月日：2021年6月25日

【1. 化学物質等及び会社情報】

製品名（化学名、商品名等）	焼石膏 A級
会社名	睦化学工業株式会社
住所	三重県四日市市市万古町8番9号
担当部門	技術部
電話番号	059-331-2354
FAX番号	059-333-2543
推奨用途及び使用上の条件	陶磁器用型材石膏

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性	: 区分外、又は分類対象外
健康に対する有害性	: 区分外、又は分類対象外
環境に対する有害性	: 区分外、又は分類対象外

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル	: 非該当
注意喚起語	: 非該当
危険有害性情報	: 非該当

注意書き

安全対策	: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/防塵マスクを着用すること。 取扱い後はよく手、顔を洗うこと。 粉塵を吸入しないこと。
------	---

応急処置

吸入した場合	: 水でうがいをする。空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要なら医師の診断を受けること。
眼に入った場合	: 清浄な流水で洗うこと。次にコンタクトレンズを着用している場合は外すこと。必要なら医師の診断を受けること。

保管

: 変質を防止するため、水濡れ、湿気を避ける。
高温下、高湿下の長時間放置は避ける。

廃棄

: 関連法規制、地方自治体の基準に従い廃棄する。

【3. 組成及び成分情報】

化学物質・混合物の区別	: 単一製品
-------------	--------



成分及び含有量

成分名	含有量	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
硫酸カルシウム (半水石こう)	100%	1-193	10034-76-1

【4. 応急処置】

吸入した場合	: 水でうがいをする。空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要なら医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合	: 石鹼をつかかって洗った後、水で流すこと。必要なら医師の診断を受けること。
眼に入った場合	: 清浄な流水で洗うこと。次にコンタクトレンズを着用している場合は外すこと。必要なら医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合	: 多量の水を飲み吐き出すこと。必要なら医師の診断を受けること。

【5. 火災時の処置】

適切な消火剤	: 周辺の状況に適した水噴霧・粉末消火剤・泡消火材を使用す
使ってはならない消火剤	: データなし
特有の危険有害性	: 燃焼により有毒ガスを発生する恐れがある。
特定の消火方法	: 関係者以外は安全な場所に退去させる。 安全に行える限り火災場所から燃焼源を搬出する。
消火を行う者の保護	: 適切な保護具 (保護手袋、保護衣、保護メガネ等) を着用する。

【6. 漏出時の措置】

人体に対する注意事項	: 関係者以外の立ち入りを禁止する。 密閉された場所の場合は換気を行う。
保護具及び緊急時措置	: 作業の際には必ず保護手袋、長靴、保護眼鏡、防塵マスク等の保護具を着用する。
環境に対する注意事項	: 環境中に放出してはならない。また、漏出物を河川、下水に流してはならない。 粉塵が飛散しないようにする。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 漏出したものはスコップ、ほうき等で集め、袋等の空容器に回収する。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い	
技術的対策	: 眼、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具 (防じんマスク、防じんメガネ、手袋、長靴等) を着用する。
局所排気・全体排気等	: 屋内で取り扱う場合は換気に注意する。
安全取扱い注意事項	: 取扱い後は、顔、手、口等を水洗する。 粉塵を発生させないようにする。

保 管	
安全な保管方法	: 変質を防止するため、水濡れ、湿気を避ける。 高温下、高湿下の長時間放置は避ける。 酸性の製品との接触を避ける。
安全な容器包装材料	: 湿気を避ける為、密閉容器に入れる。

【8. ばく露防止及び保護措置】

設備対策	: 屋内等通気の悪い場所では、換気及び局所集塵を行う。また、取扱い場所の近くに眼や身体を洗浄するための設備(洗身シャワー、洗顔、洗眼、手洗い場)等を設置する。
許容濃度等	
石こう	
管理濃度	: 未設定
許容濃度	
ACGIH (2017年度版)	: TLV-TWA 10 mg/m ³
日本産衛学会 (2017年度版)	: 未設定
保護具	
呼吸用保護具	: 防塵マスクや呼吸器保護具等を着用すること。
手の保護具	: 保護手袋等を使用すること。
眼の保護具	: 保護メガネやゴーグル等を使用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 保護衣、保護面等を使用すること。
衛生対策	: 取扱い後は手をよく洗うこと。

【9. 物理的及び化学的性質】

物理状態	: 白色微粉末
臭い	: 無臭
融点	: データなし
沸点	: データなし
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 中性
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水に微溶
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度/相対密度	: データなし



相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし
比重又は嵩比重	: 2.63 g/cm ³ (比重)

【10. 安定性及び反応性】

反応性	: 吸湿性あり。水和反応し凝固する。
化学的安定性	: 通常の取り扱いでは安定であって、危険な分解や重合は生じない。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 混触危険物質との接触 加熱
混触危険物質	: 強い還元剤
危険有害な分解生成物	: 加熱による分解で酸化カルシウム、二酸化硫黄が生成。

【11. 有害性情報】

急性毒性	
経口	: 区分外 (ラット LD50として >2000 mg/kg)
皮膚腐食性/刺激性	: 区分外 (刺激反応がみられなかったとの報告がある)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 未分類 (データなし)
呼吸器感作性	: 未分類 (データなし)
皮膚感作性	: 未分類 (データなし)
生殖細胞変異原性	: 未分類 (データなし)
発がん性	: 未分類 (データなし)
生殖毒性	: 未分類 (データなし)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 区分外 (区分2と同レベルの経口投与で異常が認められていないとの報告がある)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 区分外 (区分2と同レベルの試験で重大な毒性影響が認められていないとの報告がある)
誤えん有害性	: 未分類 (データなし)

【12. 環境影響情報】

生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	: 関連法規制、地方自治体の基準に従い廃棄する。 許可を受けた産業廃棄物処理業者等に委託して処理する。
-------	--



排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように注意す
 汚染容器及び包材 : 関連法規制、地方自治体の基準に従い廃棄する。
 出来るだけ内容物を除去して廃棄する。

【14. 輸送上の注意】

国連番号 : 該当しない
 品名 (国連輸送名) : 該当しない
 国連分類 : 該当しない
 容器等級 : 該当しない
 国内規制
 陸上規制 : 非危険物の為、特段の規制なし
 海上規制 : 非危険物の為、特段の規制なし
 航空規制 : 非危険物の為、特段の規制なし
 特別安全対策 : 粉塵の立たない方法で輸送する
 破袋、損傷等による容器からの漏れ等の防止を行う。

【15. 適用法令】

労働安全衛生法 : 該当しない
 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
 消防法 : 該当しない
 化学物質管理促進法 : 該当しない

【16. その他の情報】

参考文献 : 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 HP GHS 分類結果
 2017 TLVs and BEIs. (ACGIH)
 中央労働災害防止協会 HP 安全衛生情報センターGHS モデル SDS 情報
 JIS Z 7252(2019) GHSに基づく化学品の分類方法
 JIS Z 7253(2019) GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
 2017 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
 (一社)日本化学工業協会
 原料メーカーSDS

本記載内容は、当社の最善の知見に基づくものですが、製品規格、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。推奨される労働衛生や安全取扱い方法は、一般的に適用可能と考えますが、実際にご使用になる環境において、これらが適切であるかどうか検討し、判断していただくようお願いいたします。

また、注意事項は通常的な取扱いを対象としたものです。特殊な取扱いの場合にはその用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用ください。